

# グローバル化改革

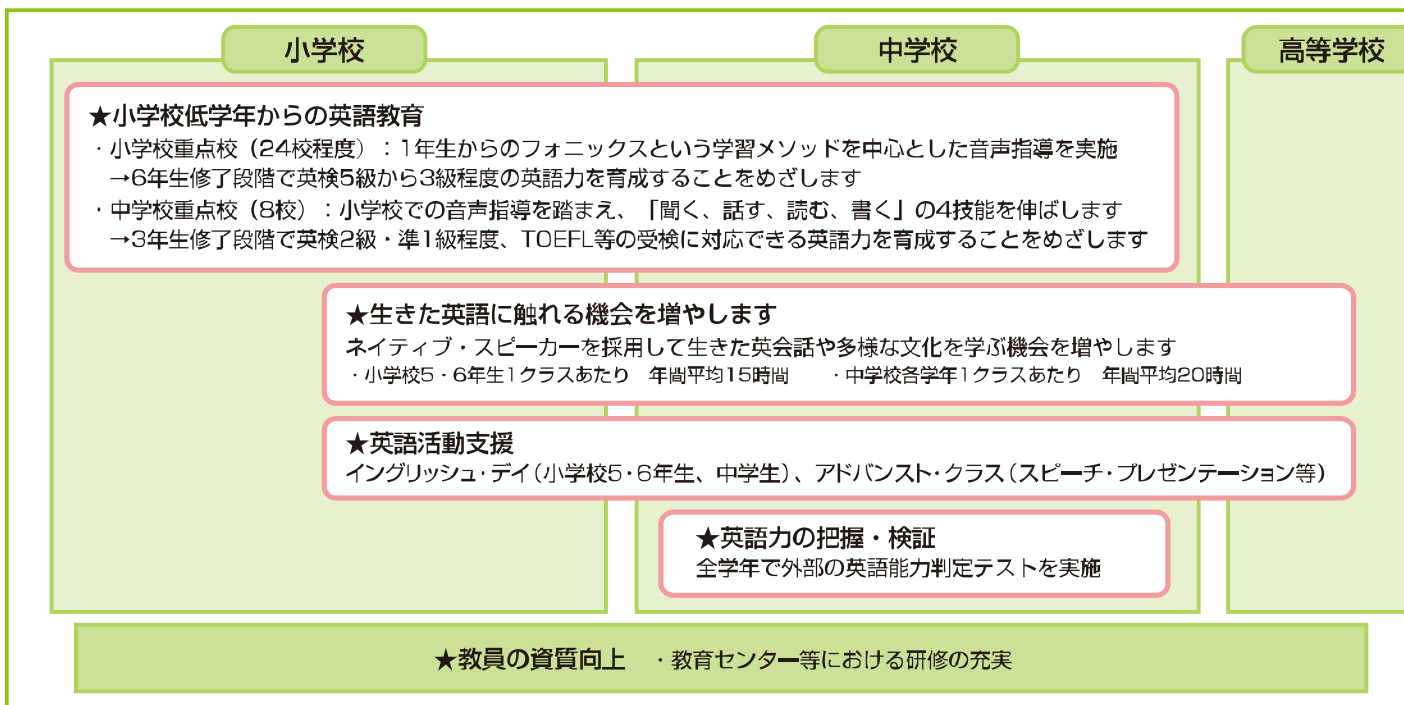
## 英語イノベーション

グローバル社会において活躍し貢献できる人材を育成するため、英語教育の強化を図ります。

義務教育の早い段階から生きた英語に触れることにより、積極的に自分の考えや意見を伝える事のできる英語コミュニケーション能力の育成を図り、中学校卒業段階で英検3級程度の生徒の割合を30%以上にすることをめざします。



音声指導重点校において、小・中学校9年間を見通した英語教育に取り組めます。



# マネジメント改革

## 校長がリーダーシップを発揮して活気のある学校づくりを進めます

校長の裁量による戦略的マネジメントで創意工夫をこらした学校運営を進める観点から、校長は、全国学力テストなど客観的なデータから明らかになった学校の現状をふまえ、学校が独自に重点的に取り組む目標や取組内容を掲げた「運営に関する計画」を、学校協議会の意見を聴いて定めます。校長は目標達成のための取組に必要な予算を教育委員会に要求し、教育委員会は「校長経営戦略予算」として予算を確保します。

また、学校運営上の目標の達成に向けて必要な教員を校長が募集する公募制度を導入するなど、校長の意見を尊重した人事を行います。

## 管理職を中心とした学校の組織マネジメント体制の改革を進めます

小・中学校における校長の公募や、副校長のモデル設置などの校長補佐体制の充実を図り、さまざまな課題に対応できる組織マネジメント体制を確立します。

## 教員人事制度等を見直します

教員のやる気を引き出し、学校の活性化を図るため、公募制の導入や教員の希望転任制（FA制）の拡充、課題を有する学校を支援するための積極的な教員配置などを行います。

社会人経験を有する人材を採用するため、教員採用選考の特例措置等を講じます。

## 教員が互いに切磋琢磨し、優れた教育実践を創る仕組みをつくります

がんばる教員個人やグループの主體的な研究活動や大学院修学を支援するとともに、その成果を全市に発信し、教育実践のイノベーションにつなげます。

- ★お住まいの校区(地元)の学校を希望する場合は、必ず入学  
できます。
- ★学校選択制の導入にあたっては、区の実情に合わせて区ご  
とに対応いたします。